

守 山 警 察 署 協 議 会 議 事 録

開 催 日 時		令和 7 年 6 月 17 日（火）午後 3 時～午後 5 時
開 催 場 所		守山警察署 4 階大会議室
出席者	委 員	三村益夫委員（会長）、岩井知子委員（副会長）、 円城得寿委員、葭本勝利委員、片山礼子委員、荒川博行委員、 今井みつ子委員、佐藤理恵委員、木村靖委員
	警 察	永田署長、北谷副署長、足立調査官（警務課長）、 武本会計課長、高岡留置管理課長、坂口生活安全課長、 加治木地域課長、橋本刑事課長、田部交通課長、園田警備課長
議 事 概 要		1 会長・副会長の選任 委員の互選により、会長に三村委員が選出され、三村会長から副会長に岩井委員が指名された。 2 会長挨拶 会長から「委員と警察の皆様に協力いただきながら 1 年間会長としての責務を果たしたい。委員には日常の生活で感じていることなどを活発に御意見いただきたい。」旨の挨拶がなされた。 3 副会長挨拶 副会長から「委員の皆様の意見が警察業務に反映されることにより、市民の安全・安心につなげていきたい。」旨の挨拶がなされた。 4 署長挨拶 署長から「委員の皆様から地域の御意見・御要望を聞き、適切に警察業務の運営を進め、安全・安心な地域づくりに貢献していきたい。」旨の挨拶がなされた。 5 委員及び出席警察幹部の自己紹介 6 議事 (1) 守山警察署管内の交通事故発生状況と抑止対策 警察から、交通事故発生状況と抑止対策としての交通安全教室、交通指導取締り及び通学路対策の取組状況、6 月中に発生した 2 件の交通死亡事故の状況について説明があった。その際、委員から「自転車事故に関して、第一当事者となる 15 歳未満の者の違反状況と琵琶湖大橋東詰で多発している事故

形態について教えていただきたい。」旨の質問がなされ、警察から「自転車事故の第一当事者となる15歳未満の違反状況については、信号無視と住宅内の交差点において、一時停止することなく進行したことによる出会い頭事故が多い。琵琶湖大橋東詰交差点においては、右折車両と直進車両による事故が頻繁に発生している。」旨の説明がなされた。委員から「自転車事故を抑止するため、小中学校において自転車の講習等をしていただきたい。」旨の要望がなされ、警察から「学校と協力して守山署管内の小中学校の新一年生に対して自転車事故防止教室を順次開催している。」旨の説明がなされた。委員から「外国人による重大な事故が発生している。外国人の免許取得についてどのように対応されているのか。」旨の質問がなされ、警察から「日本語を翻訳した試験を受けていただき、合格すれば免許を取得できる。現状として、管内でも外国人による酒気帯び運転等の悪質道路交通違反の取扱いがあるが、全く日本の法律を知らない状態で免許取得している者はいない。法令に従って免許取得し、更新していただいている。」旨の説明がなされた。

(2) その他

委員から「野洲市立三上小学校の南側の市道について、午前7時から午前9時までの間は、児童の安全確保のため、車両の進行が禁止されているが、違反車両もみられるので、警察官による取締りの強化をお願いしたい。」旨の要望がなされ、警察から「小学生の通学路の安全を確保し、事故を抑止するため、できる限り警察官が交通立番や取締りを強化する。」旨の説明がなされた。委員から「今浜町から湖岸道路に至る住宅内を通り抜ける車が多いが、一時停止交差点において取締りしていただいているお陰で住宅内の安全が保たれ、事故も発生しておらず、ありがたい。」旨の意見がなされた。

(3) 今後の開催日程について

次回は、9月17日（水）に開催することとした。